

“Growing Together” Program

地域と繋がる環境教育の活性化

Growing Togetherとは？

- 学校における環境教育を通して、先生、NGO、地域の人々、親、学生がともに学び成長するプログラムです。

目的

- 地域の自然について子供たちを教育する
- 地域の人々と環境との良い関係を築く
- 幼少期から環境活動に対する関心を高める

Growing Togetherの内容

- 植林、海岸清掃、農業活動などの、子供たちが自発的に学ぶ地域の環境活動、野外活動を重視する。
- 高校生、大学生が、ボランティア活動に参加できる機会を増やす。
- 小学校から中学校までの教育課程において、幅広い教育プログラムを作る。

私たちができること

- 地域のNGOや活動を行っている団体のデータベースを作る。
- 小中学校に地域でできる環境プログラムを、高校生、大学生が提供する。
- 地域の団体やスポンサーと、小中学校の取り入れたい環境活動をつなぐ。



各学校、および学生に、環境教育プログラムに興味を持ってもらうことにつなげてい

私たちができること(その二)

- プログラムを発展させるために、地域のNGOやスポンサーの協力を得る。

(スポンサー・・・企業、産業、地域の農家の人、林業に関わる人、研究者などを含む)

- 学校や教育委員会の協力を得るために、PTAやNGOの理解を求める。

ご清聴ありがとうございました

地域の人々と環境との良い関係を築くことによって、生物多様性問題と一緒に取り組んでいきましょう！

Evan

Megumi

Chihiro I.

Chihiro C.

Kensuke

Erina

Mali